

指定国立大学法人構想

～善き生活、善き社会、善き地球を科学の力で実現するために～

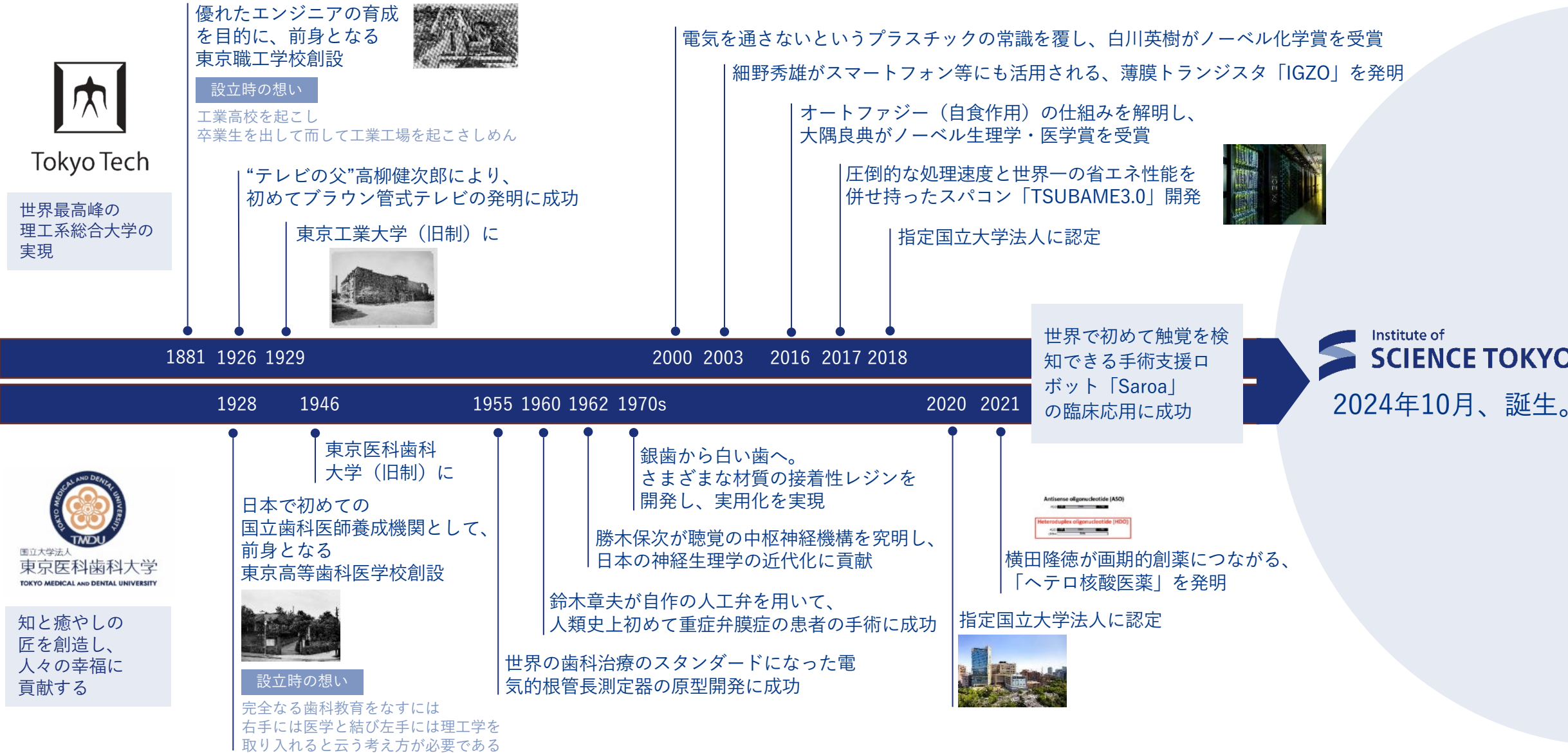
国立大学法人 東京科学大学

理事長 大竹 尚登





科学の歴史を切り拓いてきた両大学が統合し、まだ見ぬ新学術領域の創成へ



「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探求し、
社会とともに新たな価値を創造する

Advancing science and human wellbeing
to create value for and with society.

善き生活、社会、地球をつくりあげる大学

活力と善意に満ち溢れた大学

大学自身・教職員・学生が
社会とともに善き未来を描き

新学術・新産業の創成や
感染症・カーボンニュートラルなどの
社会課題への対応に挑戦していく

徹底した対話を通じた
our teamの形成

Value 1 知と技術の探求

常識や型にとらわれず、あらゆる知と
技術を探求し、自在に融合させる

Value 2 創造の文化

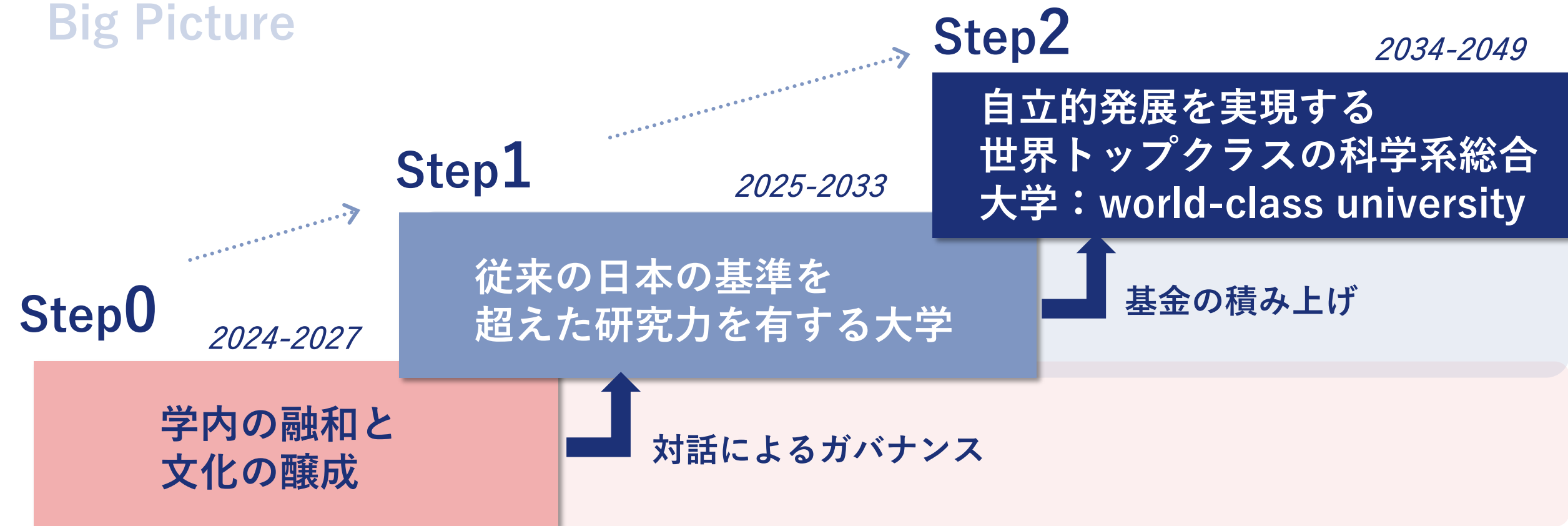
一人一人の個性や想いを尊重し、
豊かな創造の文化を育む

Value 3 変革と挑戦

自らの在り方をつねに問い続け、
果敢に変革し続ける

新しい大学の在り方

Big Picture



両学に通底する特徴：科学に立脚した実学



東京医科歯科大学
知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する

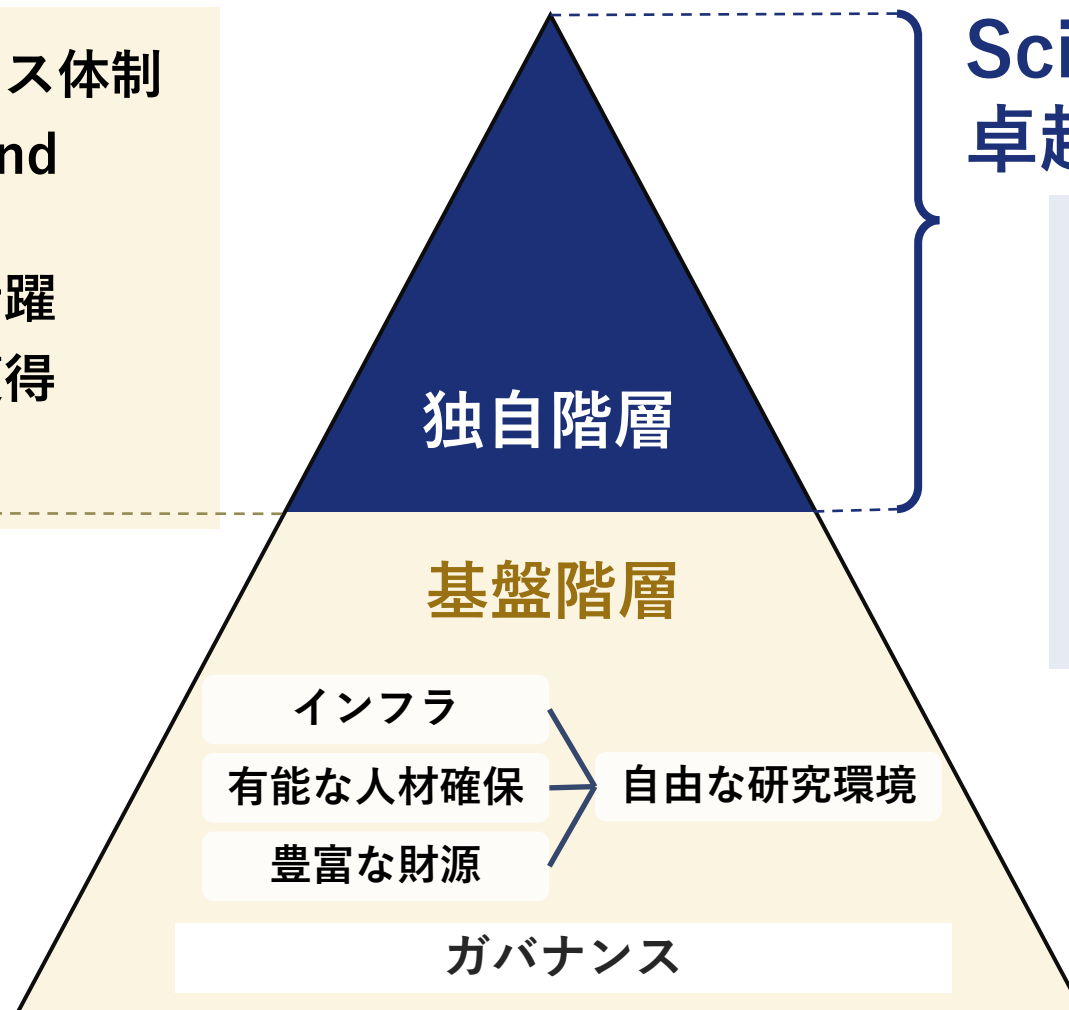


東京工業大学
ちがう未来を、見つめていく

基盤階層の充実に必要な到達目標

- 世界標準のガバナンス体制
- Diversity, Equity and Inclusionの推進
- 様々な専門人材の活躍
- 国際水準の研究者獲得
- インフラ整備

↑
World-class
Universities
の要件



Science Tokyoを 卓越させる独自到達目標

- 世界トップクラスの科学系総合大学
- 科学の力を社会に還元する大学
- 学術と社会の進歩を担う科学人材を育成する大学

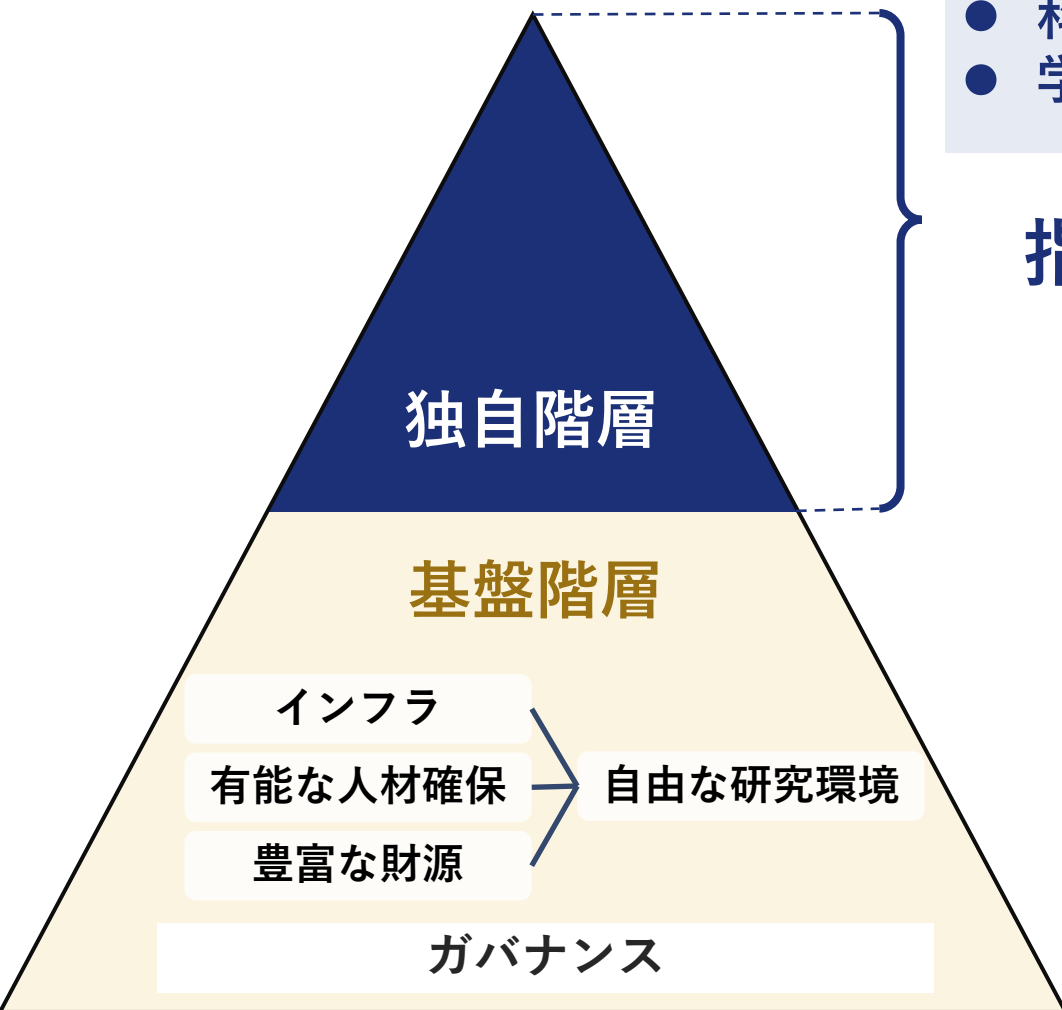
Science Tokyoを 卓越させる独自到達目標

- 世界トップクラスの科学系総合大学
- 科学の力を社会に還元する大学
- 学術と社会の進歩を担う科学人材を育成する大学

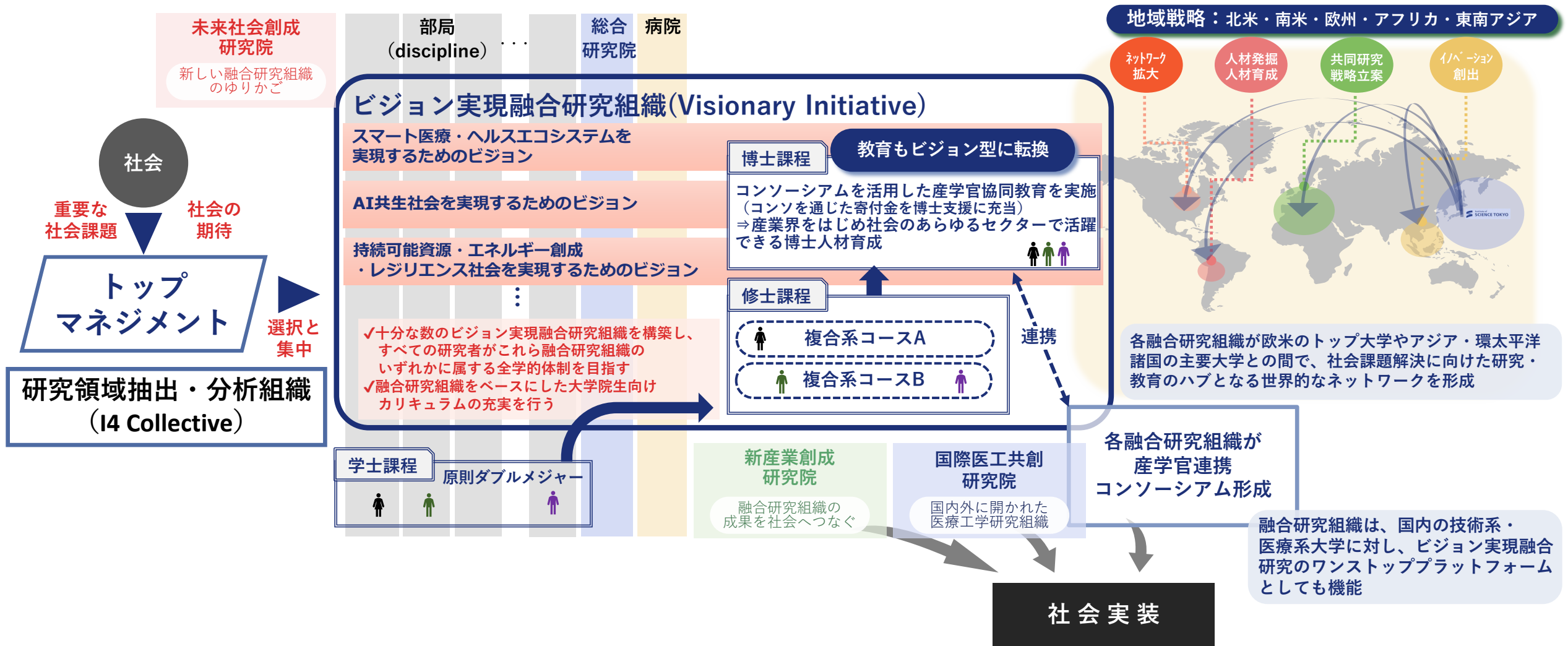


指定国立大学としての取組

1. 社会が求める**課題の解決**とその先に実現したい未来を“**ビジョン**”として掲げ、**ディシプリン横断型の融合研究組織**でビジョン実現を目指した研究と教育を推進する。
2. 研究成果の還元によって得られる**収益や基金**を**着実に運用**し、研究開発・人材育成に再投資する財務基盤を整備する。
3. 社会の課題解決あるいは未来において重要な研究領域、特にディープテック分野での**研究領域の抽出と分析**を行う**組織を設置**し、取り組むべき研究領域の提言と人材育成を行う。



- 「研究力強化」「人材育成・獲得」「国際協働」「社会との連携」の各要素に関連



指定国立大学法人としての取組 1

● Visionary Initiativeの成果をマルチパスで社会へ



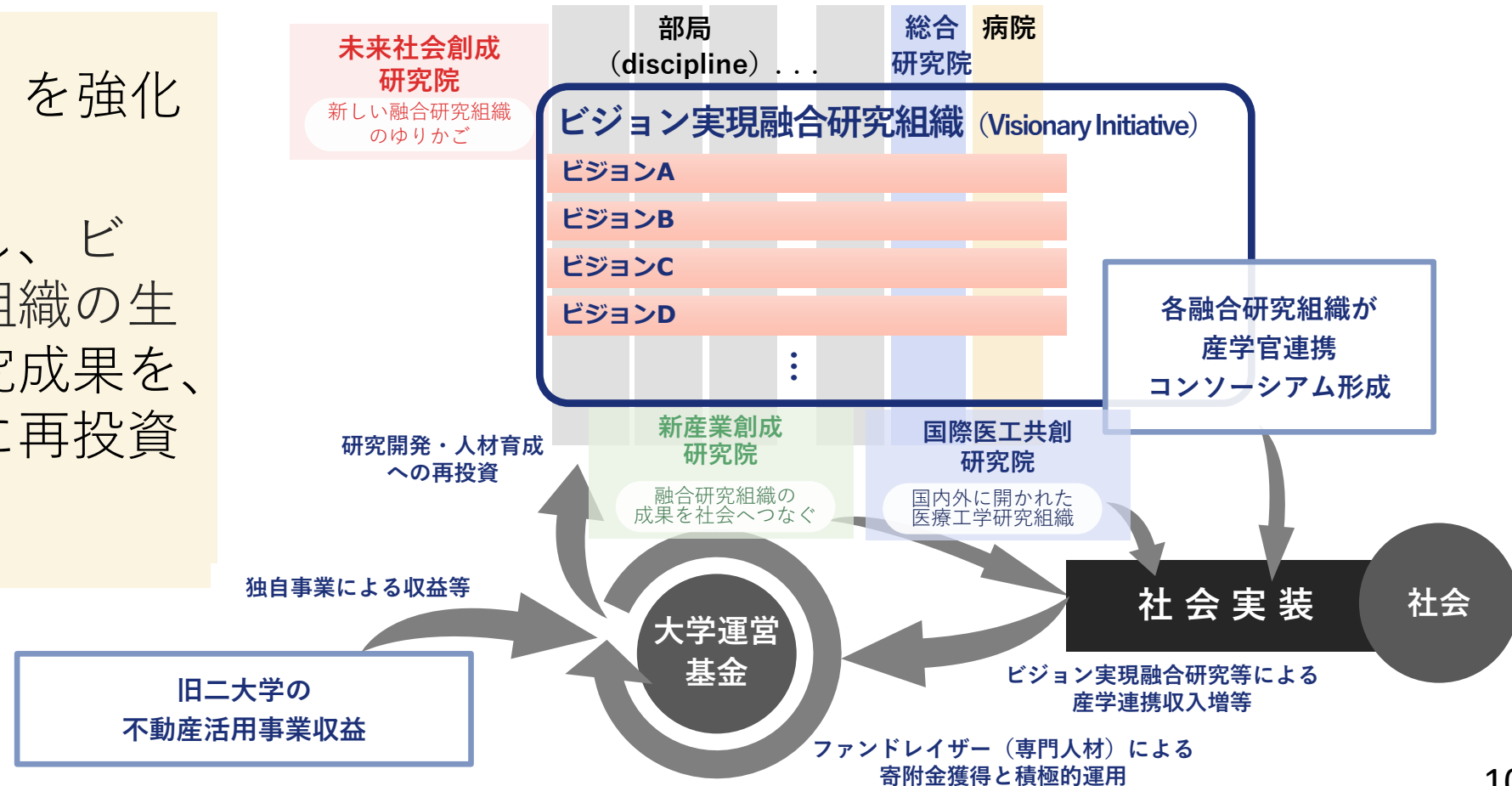
指定国立大学法人としての取組 2

● 要素「財務基盤の強化」に関連

- 大学が育成する優れた人材や有形、無形の知的資産を最適な時・場所に活用することを介して新たな価値を社会に生み出し、得られた成果の一部が再び大学に還流される結果として大学が創出する知的資産を増強するという「**好循環システム**」を駆動する。

この「**好循環システム**」を強化するため、

- ✓ **大学運営基金を設置**し、ビジョン実現融合研究組織の生む、社会の求める研究成果を、研究開発・人材育成に再投資する**財務基盤を整備**



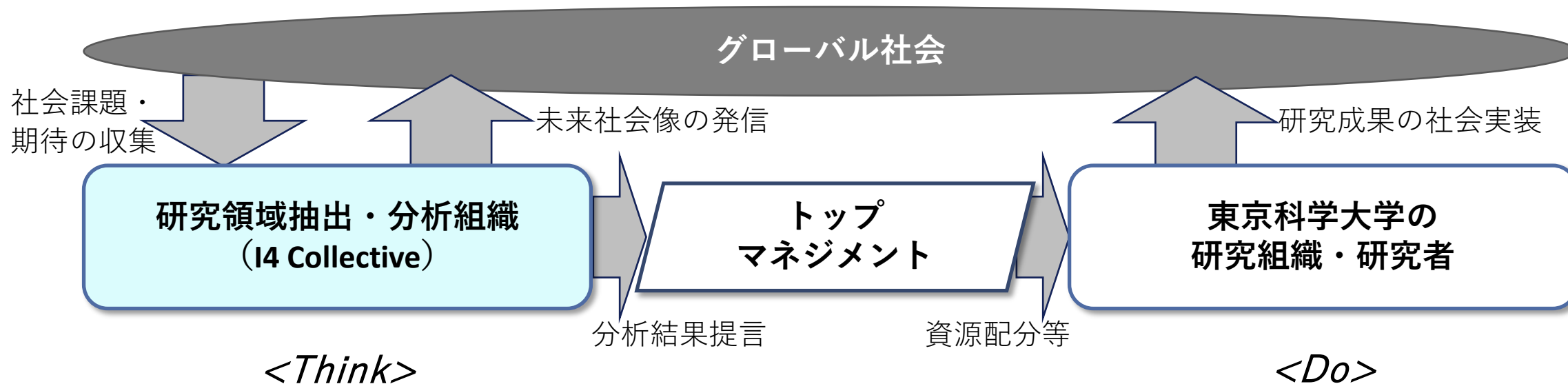
指定国立大学法人としての取組 3

● 「研究力強化」「社会との連携」の各要素に関連

- 社会課題解決に必要な研究領域の抽出と分析を行う組織を設置：既に設置準備会を発足済み

Investigation with Integrity, Innovation for Impact Collective (I4 Collective or I4C)

- ✓ 特にディープテック分野における**研究領域の分析と抽出**を担う。その結果を広く社会に発信する。
- ✓ これらの分析・抽出には、学内の研究者が自身の知見を活かして**主体的に関わる**
- ✓ 社会的インパクトを評価する専門家等の参画を得て当該分野の将来像や**リスクの分析**を行う
- ✓ こうした分析を担う**人材育成の機能**を包含する



すべての取組を推進するガバナンス体制

- 要素「ガバナンスの強化」に関連

ガバナンスの特徴

理事長

大学総括理事
学 長

CMO

Chief Medical Officer

CFO

Chief Financial Officer

CltgO※

Chief Integration Officer

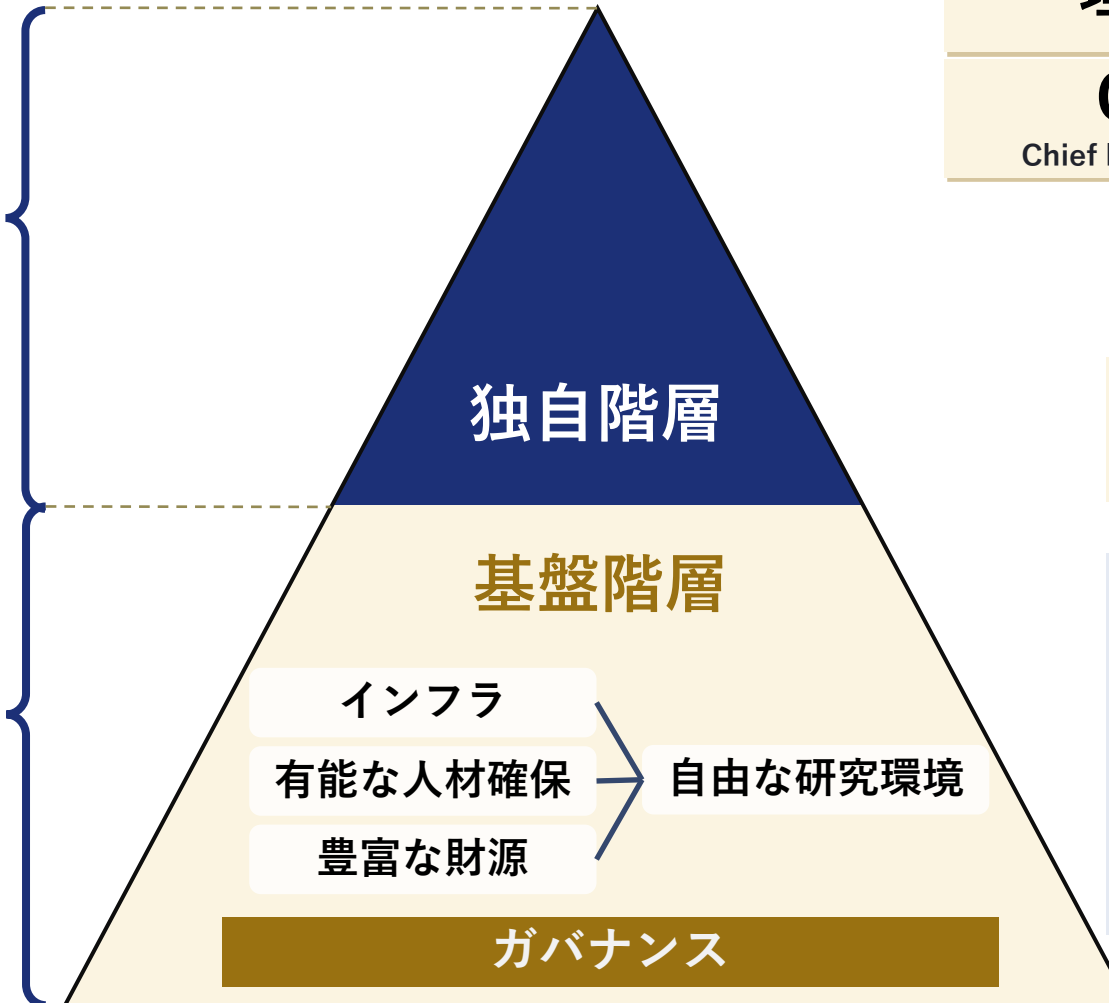
※ 大学統合後の学内融和を
図る役職

“好循環システムの強化”

- ✓ 理事長は大学運営基金の設立と運営に注力
- ✓ 学長はScience Tokyoの研究組織の設立に注力
- ✓ CFOは基金の運用を担当
- ✓ CMOは病院の好循環システムへの貢献に責任を持つ

Science Tokyoを
卓越させる
独自到達目標

基盤階層の充実に
必要な到達目標



● 東京科学大学の構想

- 新たに発足した大学としての特徴を活かし、意欲的な目標の下での計画
- 旧二大学がそれぞれの指定国立大学法人構想として掲げてきたものに立脚している部分も多い
- これまでに旧二大学がコミットしてきたことについては、当然に東京科学大学として継続して実施していく



- ✓ 東京科学大学としての新規な構想の他、
 - ・ 旧二大学の構想から発展させて本構想に織り込んだ内容
 - ・ 分野的特色から旧二大学の構想を医歯学系、理工学系として継続して取り組む内容を構想調書第一部表1ならびに構想調書第二部・第三部にまとめた

● 第5期中期目標期間に向けて

- 東京科学大学の設立が第4期中期目標期間半ばにあたったことから、本構想は旧二大学の構想の建付けを揺曳する形となっているが、第5期中期目標期間に向けては、本構想の成果・効果の検証を踏まえて、改めて東京科学大学としての構想をまとめ上げることとしたい

● 東京科学大学の決意

- 覚悟をもって大学統合を成し遂げた東京科学大学は、善き生活、善き社会、善き地球を科実現させていくことを役割とし、そのための人材を育成していきます。
- この成長をリードし、牽引していくことが私たち東京科学大学の役割です。開かれた大学として、社会とともに社会の課題を見つけ、ともに挑戦します。
- “Science Tokyo”と聞けば、「研究の場」と自信を持って言ってもらえるような、世界に響く大学を作ります。
- 固い覚悟は、指定国立大学に期待される「日本の大学における教育研究水準の著しい向上とイノベーション創出を図るため、世界最高水準の教育研究活動の展開する」ための原動力となります。

Advancing science and human wellbeing



Thank you very much for your kind attention